

▶ 開催概要

日 時	第1回	2019年7月24日(水) 13:00～17:00	※終了後情報交換、 名刺交換会実施
	第2回	2019年7月31日(水) 13:00～17:00	
	第3回	2019年8月8日(木) 13:00～17:00	
	第4回	2019年8月23日(金) 13:00～17:00	
	第5回	2019年8月29日(木) 13:00～17:00	※終了後修了式(修了証書授与)、 懇親会
場 所	京都アカデミアフォーラムin丸の内 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階		
対 象	事業会社(財務・経理・戦略・企画部門等)の社員や役員、社外役員、金融機関の社員などで、ファイナンスと企業価値評価について、短期間で正しい知識を修得したいとお考えの方々。あるは、知識を体系的に整理し、実践力を強化したいとお考えの方々。		
定 員	30名		
受 講 料	30万円(税込) ※お申込み後に請求書をお送りいたします。		
申込み先	https://www.kyodai-original.co.jp/?p=4367		
申込締切	2019年7月16日(火)		
主 催	京大オリジナル株式会社		
共 催	京都大学経営管理大学院(京大MBA)		
問合せ先	京大オリジナル株式会社 研修・講習事業部 川村、松本 Tel:075-753-7778 E-mail:kensyu@kyodai-original.co.jp		

▶ キャンセルについて

お客様のご都合により、お申し込み後キャンセルされる場合には、下記のとおりキャンセル料を申し受けます。
何卒ご了承くださいませ。

- (1) 開講日の7日前から前々日 受講料の 30%
- (2) 開講日の前日から当日 受講料の 100%

最低履行人数に満たない場合、開催を中止する場合がございます。
その場合、上記に関わらず全額返金いたします。



企業価値評価とファイナンス —ケースと財務モデル演習—

短期集中講座(東京)

目的と概要

本講座では、グローバルスタンダードなファイナンス(主にコーポレートファイナンス)と企業価値評価(バリュエーション)の理論と考え方を修得し、MBA等で用いるケーススタディやエクセルによる財務モデル演習を通じて、実践的な分析や意思決定のトレーニングを行います。最近の実務的なテーマに関する講演も予定しています。

経営目標としての企業価値の向上、経営戦略手段や事業ポートフォリオの組替え手段としてのM&Aの普及、コーポレートガバナンス改革による資本利益率と資本コストを重視した経営など、近年の企業経営は、ファイナンスと企業価値評価に関する知識が必要になります。

本講座の目的は、それらの正しい知識を修得し、実務応用力を身につけることです。すでにある程度の知識をお持ちの方は、それらを体系的に整理し、実務力を強化するために利用してください。

本講座は、京大MBA(京都大学経営管理大学院)が開講しているファイナンス関連の講座(基礎講座、専門講座、実務講座)の中から、有益な部分を集約して整備した京都大学のオリジナル短期集中講座です。同じ目的をもつ異業種の方々との交流にもなります。

講座の特徴

- ファイナンスに関する内容をしっかりと勉強することができる講座
- 米コーネル大学との提携でグローバル・スタンダードのプログラムを提供している京大MBAのファイナンス
- 入試倍率が高い最難関ビジネススクールのファイナンス講座を短期集中で学ぶことができる講座

▶ 講座スケジュールとテーマ

第1回 7月24日(水) 13:00 ～ 17:00 京都アカデミアフォーラムin丸の内(新丸ビル10階)

テーマ「ファイナンスと企業価値評価の基礎」

京都大学 教授 砂川伸幸

内 容	●本コース紹介	●DCF法(割引現在価値法)
	●ファイナンス論のテーマ(企業と投資家)	●価値を決めるファクター
	●日本企業の価値向上経営と求められるファイナンスの知識	●資本利益率と資本コスト
		●価値創造の考え方、エクセル演習

第2回 7月31日(水) 13:00 ～ 17:00 京都アカデミアフォーラムin丸の内(新丸ビル10階)

テーマ「資本コストの推定」

京都大学 教授 砂川伸幸

内 容	●リスクとリターンの関係	●実践的なWACCの推定事例
	●ポートフォリオとCAPMの考え方	●全社と事業の資本コスト
	●資本コストと算出方法	●エクセル演習(資本コストの推定)
	●WACC(加重平均資本コスト)の考え方	●ケーススタディ

第3回 8月8日(木) 13:00 ～ 17:00 京都アカデミアフォーラムin丸の内(新丸ビル10階)

テーマ「投資評価」

京都大学 教授 砂川伸幸

内 容	●フリー・キャッシュフロー(FCF)の概念	●エクセル演習
	●財務三表とFCFの関係	(投資プロジェクトの財務モデルと評価、投資リスクの可視化)
	●投資評価におけるNPV法とIRR法	●海外案件(クロスボーダー)の資本コストと投資評価
	●ケーススタディ	

第4回 8月23日(金) 13:00 ～ 17:00 京都アカデミアフォーラムin丸の内(新丸ビル10階)

テーマ①「企業価値評価」

京都大学 教授 砂川伸幸

内 容	●企業価値評価のフレームワーク	●実務における企業価値評価の論点
	●ターミナルバリューの注意点	●エクセル演習 (企業価値評価の財務モデル、感度分析、シナジー効果の定量化)

テーマ②「企業価値評価の実務的トピックス」

ブルータス・コンサルティング マネージング・ダイレクター／米国公認会計士 山田昌史

内 容	●M&Aにおける企業価値評価実務で論点となるポイント ※割引率(サイズリスクプレミアム)、シナジー、類似会社、永久成長率、事業計画(設備投資と成長率との関係)、必要運転資金等	●物言う株主(アクティビスト・ファンド)との公開質疑事例 ●実務における質疑応答事例

第5回 8月29日(木) 13:00 ～ 17:00 京都アカデミアフォーラムin丸の内(新丸ビル10階)

テーマ①「ベンチャー企業の評価」「資本政策と企業価値」

京都大学 教授 砂川伸幸

内 容	●クロスボーダーの資本コスト算出	●資本構成と配当政策の理論
	●クロスボーダーの企業価値評価とエクセル演習	●現実的な資本政策(実証研究の紹介)
	●ベンチャーとアーリーステージの評価	

テーマ②「バリュエーションの現状と将来」

ブルータス・コンサルティング 代表取締役社長・京都大学経営管理大学院 特命教授 野口真人

内 容	●企業価値評価の未解決課題	●企業価値評価の将来
	●最新のコーポレート・アクションについて (種類株式の活用例,最新インセンティブ・プランなど)	

▶ テキストと参考文献

講義時に下記3冊を配布します。

● 砂川伸幸『コーポレートファイナンス入門(第2版)』日経文庫

● 砂川伸幸・笠原真人『はじめての企業価値評価』日経文庫

● (株)ブルータス・コンサルティング『企業価値評価の実務Q&A(第4版)』中央経済社

講義資料とエクセル演習で用いるシート(USB配布)などは

適時配布します。

▶ 講師紹介

京都大学経営管理大学院 教授

証券会社勤務、神戸大学教授などを経て、2016年より京都大学経営管理大学院・経済学部教授。専門はファイナンスと企業経営。著書、学術論文多数。日本ファイナンス学会理事、日本証券アナリスト協会検定試験委員、上場企業の社外取締役、MBO等の第三者委員会委員などを務める。博士(経営学)。

株式会社ブルータス・コンサルティング 代表取締役社長

京都大学経営管理大学院 特命教授

京都大学経済学部卒業、富士銀行(現みずほ銀行)、ゴールドマン・サックス証券などを経て、2004年ブルータスコンサルティングを設立、代表取締役社長に就任。中小企業庁研究会の事務局として株価算定ガイドラインを作成、旧カネボウ株式買取価格鑑定請求における鑑定補助人、トヨタ自動車の種類株式の公正価値評価、ソフトバンクのイーアクセス買収における株式交換比率の算定、三菱商事のローソン株式公開買付けにおける株価算定など。2017年より京都大学経営管理大学院特命教授を兼務。

株式会社ブルータス・コンサルティング マネージング・ダイレクター

米国公認会計士

京都大学経営管理大学院ブルータス寄附講座 客員教授(就任予定)

早稲田大学商学部卒業。組織再編・種類株式等の有価証券発行を中心に大手企業からベンチャー企業まで様々なフェーズの資本政策関連のアドバイザリー業務に従事。多数の上場会社の公開買付け、株式交換、スクイーズアウトによる完全子会社化、共同株式移転などの組織再編アドバイザリーを担当するほか、フェアネス・オピニオン業務、第三者割当てに係る資金調達アドバイザリー、非上場会社の資本構成の再構成コンサルティング、時価発行新株予約権信託などのインセンティブ・プラン導入コンサルティングなどを行う。

会場

京都アカデミアフォーラムin丸の内
(新丸の内ビルディング10F)

アクセス

- J R 東京駅 丸の内北口 徒歩1分
- 地下鉄 丸ノ内線東京駅より直結、千代田線二重橋前駅より直結

